

今月の言葉

名古屋而立会 4月総会で第46代会長に就任した野田哲也新会長の抱負。

「今年度は『組織を動かす仕組み』を年間テーマに活動したい。そのための新しい運営体制へ移行する。今までの4委員会から3委員会体制にし、岐阜の若手の会“岐阜印刷翠陽クラブ”との共同運営も行ない、視野を広め、情報交換を密にしていきたい。さらに、会員増強についても増強担当委員会を設けた。また、会則変更を行ない入会年齢を満45歳まで引き上げた。これにより間口が広がり、新しい仲間をより多く迎えることができると思う。会員の皆さんと共に悩み、考え、永続できる会を作っていきたい。そのためにも、いろいろなイベントには積極的に参加し、交流を深めていただきたい。交流でしか得られない貴重な経験や体験は大きな財産になると思う」。



野田哲也新会長